

出雲市舗装修繕計画について

1 舗装修繕計画策定の目的

主要な市道の舗装修繕については、毎年度、舗装改良事業で実施しているところでは、

その一方で、これまで行った路面性状調査の結果等により、路面損傷が著しく、早期の舗装修繕が必要と判断している路線が12路線あります。

こうした中、これらの路線について、計画的かつ集中的な舗装修繕を行うことを目的とし、本年度「出雲市舗装修繕計画」を策定しました。

2 計画期間

計画期間は、平成31年度から平成35年度までの5年間です。

3 実施路線

実施路線については、次の12路線延長5.6キロメートルです。

箇所番号	路線名(通称名)	地域	実施延長(km)
①	渡橋平野線	出雲	0.3
②	今市川跡日下線	出雲	0.3
③	高瀬川右岸線	出雲	0.4
④	高松319号線(大社街道)	出雲	0.7
⑤	川成西園線	出雲	0.2
⑥	平田松江幹線	平田	0.5
⑦	蓮田環状線	平田	0.2
⑧	斐川4号線(新川中央線)	斐川	0.6
⑨	斐川610号線(南部広域線)	斐川	0.9
⑩	斐川92号線	斐川	0.5
⑪	斐川651号線(直江中洲線)	斐川	0.5
⑫	斐川442号線	斐川	0.5
実施路線 12路線			5.6

各路線の位置図は、別図1～3のとおりです。

4 実施計画

平成31年度の実施路線については、次のとおりです。

平成32年度以降の実施計画は、交通量及び舗装損傷状況を考慮し、決定します。

番号	路線名（通称名）	地域	施工延長
④	高松319号線（大社街道）	出雲	660m
⑤	川成西園線	出雲	200m
⑨	斐川610号線（南部広域線）	斐川	280m
⑫	斐川442号線	斐川	200m
合 計			1,340m

5 事業費及び財源

事業費は、平成31年度から平成35年度までの5年間で5億円を見込んでいます。

また、事業費の財源は、次のものを有効に活用します。

- ① 社会資本整備総合交付金（交付率50%）
- ② 公共施設等適正管理推進事業債